

ENS2018第4戦 岩岳大会コースショートカットに関して

2018年10月21日 長野県白馬村岩岳で開催されたENS第4戦において、コーステープ、看板に従うというルールを守らずショートカット行為をした選手がいるという情報が主催者へ報告されました。

コースマーシャルや主催運営関係者の目視による選手の特定確認ができない限り、ペナルティーを出すことはできませんので、今大会リザルトに変更はございません。

しかし主催者として今回の事態は重く受け止めております。

ルールに従った中でのインカットラインの選択などは、技術や経験の差が出る非常に面白い行為と捉え、コース設定（ポールや杭のセット）を行っておりますが、今回の看板、コーステープを無視したショートカットが発生した可能性があることに関しましては今後こういった疑惑の情報が出ることの無いよう対策が必要と捉えております。

現状で申し上げられる具体的な対策案としましては、コーステープ、看板の設置数を増やし、抜け穴を徹底的に塞ぐということになります。

また、参加者の皆様には、今一度ルールをご確認いただき、これを守った中で公平なレースをしていただけますようお願い申し上げます。

今回ルールを守り走りきった選手から残念に思う率直な言葉をいただきました。

また、ルールを無視したショートカットを行った選手の中には、罪悪感を感じながらこの行為に及んだ方もいらっしゃると思います。

このような行為をさせてしまったこと、ルールを守った選手に残念な思いをさせてしまったことを深く反省し、今後のルール制定、コース設定設営の教訓として取り組む所存でございます。

今後も参加者の皆様と共に国内エンデューロシーンの発展に貢献できれば幸いです。

ENS 実行委員会 実行委員長 内嶋 亮